

自己評価・外部評価 評価表

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価					外部評価							
				実施状況					実施状況							
				できている	ほぼできている	できていない ことが多い	できていない	全くできていない	できている	ほぼできている	できていない ことが多い	できていない	全くできていない			
I 構造評価(Structure) [適切な事業運営]																
(1) 理念の明確化																
①	サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	3	4					・理念の「その人らしい生活」が出来る様にサービス提供に努めている。 ・利用者の立場になりサービス提供をしている。	6	2				・会議等で理念を伺ってます。 ・しっかり理念をもっていると思います。 ・個々に合わせたサービスを提供されていると思います。 ・利用者や家族の気持ちに寄り添い支援できていると思います。心身機能回復への関わりや事例を今後教えていただきたいです。
①	専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	3	4					・事業所内に掲示しており、職員間でサービスについて理念に合っているかを話せる環境作りをしている。	4	4				・認識されていると思います。 ・なかなか全員が顔をあわせることは少ないと思います。その中で話し合える環境があるのは良いと思います。 ・良い環境と思います。 ・提供しているサービスを理念に振り返ることは大切だと思います。
		3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	2	5					・毎月ヘルパー研修に参加している。参加できなかった職員についても資料で内容が周知されている。 ・タブレット委員会や次世代L研修、ACPプロジェクト等法人内研修の機会は持っている。	2	6				・研修されています。 ・職員さんの育成に努められていると思います。 ・法人内研修が工夫されており、みなさん努力されていると思います。 ・忙しい中、研修の周知をすることはすばらしいと思います。 ・教育活動がしっかりされている。 ・運営推進会議の内容から判断。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価				
				実施状況				実施状況				
				でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない こと が 多 い	全 く でき て い ない	でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない こと が 多 い	全 く でき て い ない	事業所コメント
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表												
(2) 適正な人材の育成												
①	専門技術の向上のための取り組み	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	2	5			<ul style="list-style-type: none"> •皆が同じサービス(援助)を行えるように情報共有して、お互いにフォローしあえる環境作りをしている。 •現状維持は出来ているが、更なる能力開発の促しまでは出来ていない。 	1	5		<ul style="list-style-type: none"> •異なる職員であっても、援助内容が統一されていることは大切なことと思います。 •能力開発のために考えられている取り組み内容はありますか。 •配慮されていると思います •管理者が職員全員の援助を把握することはなかなかむずかしい所かと思います。 •少ない職員の中で、ケースを休まず提供されており、体制の考慮が感じられます。
②	介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	3	4			<ul style="list-style-type: none"> •タブレット上で他事業所の訪問看護とも積極的にやり取りをしている。 •タブレット上や、急を要する際は電話で情報共有をしている。 	5	3		<ul style="list-style-type: none"> •電話やタブレット活用の他に、情報共有をされている場などはありますか。 •タブレットの使用により情報共有できています。 •フェニックスネットの活用により、正しく情報が共有されていると思います。 •リアルタイムに情報共有出来ていると思います。 •タブレットに入っている情報で、十分な情報共有となっておりますでしょうか。 •タブレットだけでなく電話での連絡は助かっています。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価					
				実施状況				事業所コメント	実施状況				外部コメント
				でき ている	ほ ぼ でき ている	でき て 多 い	全 く でき ない		でき ている	ほ ぼ でき ている	でき て 多 い	全 く でき ない	
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表													
(2) 適正な人材の育成													
①	組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	2	5			・勤務開始時間を柔軟に変更や、新たに中抜け勤務を行うことで対応している。体調不良等で職員が休みの場合は他事業所の応援で対応している。 ・必要に応じて訪問、シフトの見直しを細目に行っている。	2	4			・工夫されていると思います。 ・運営推進会議の報告から判断。 ・コロナ禍の状況でシフトをくんでいくのは大変かと思ます。
②	介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	2	4	1		・コロナの影響で書面での開催となったが適切な時期に配布する事が出来た。要望、助言に対する反映はこれからとなる。	2	5			・構成員からの意見は、業務改善のヒントになったり、地域との連携の手掛かりにもなると思われます。今後も意欲的に意見の収集・反映に努めてください。 ・反映されていると思います。 ・書面での開催ではあるが、内容はわかりやすく、意見も伝えられました。 ・書面でもとても見やすく、わかりやすかったです。 ・なかなか会議が開催できない状況で残念です。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				事業所コメント	外部評価				外部コメント
				実施状況					実施状況				
				でき ている	ほ ぼ でき ている	でき て 多 い	全 く で き て い ない		でき ている	ほ ぼ でき ている	でき て 多 い	全 く で き て い ない	
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表													
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備													
①	利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	6	1			<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットや電話にて迅速に対応、共有している。 ・フェニックスネットと連携している利用者様については出来ている。していない方についてもきめ細かく電話等で情報共有しているがタイミングが合わない事も多く更に工夫が必要。 	6	2			<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを積極的に活用し、速やかな情報連携が行われていると思います。 ・タブレットの使用で情報が速やかに共有できます。 ・フェニックスネットの活用により利用者の情報共有がてきに行われていると思います。 ・タブレットは有効活用されていると思います。 ・タブレットでの共有は助かっています。 ・利用者の中で、フェニックスネットと連携されている方ほどのくらいおられるのでしょうか。 ・うちがフェニックスネットにつながっていない為申し訳ありません。大体TELで連絡がつかうのえ助かっています。
(5) 安全管理の徹底													
①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対応、対策について研修などは少ないが、いざという時に焦らないように大まかには把握はしている。 ・夜勤者はセコムを持ち、何かあれば使用出来るようにしている。 	1	6			<ul style="list-style-type: none"> ・有事の際に、迷わず行動できるよう、定期的な振り返りをお願いします。 ・訓練されていると思うので、できていると思います。 ・BCP作成だけでなく、実際に訓練も行われており、しっかり体制が構築されていると思う。 ・具体的にどのような対策が講じられているのかわからないので何とも言えませんが、夜間の防犯対策はしっかり行い、職員が安全に勤務できるとよいと思います。 ・災害訓練等はされていますか？ ・講じられていると思います。 ・災害時の対応はどれも大変かと思えます。
②	利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	4	3			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に関わるものは鍵付きロッカー等に保管している。 ・個人情報の持ち出しはタブレット以外はしないようにしている。 	5	3			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護について厳重に対策が講じられているようで安心です。 ・全員が「できている」になるのが望ましいと思います。 ・引き続き管理の徹底をお願いします。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価			
				実施状況		事業所コメント	実施状況		外部コメント		
				できて いる	ほぼ できて いる できて いない ことが多い		できて いる	ほぼ できて いる できて いない ことが多い			
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表											
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供											
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成											
①	利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	3	4		・その方の一日のリズムに合わせてその人らしい生活が送れるようサポートしている。	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・「その人らしい生活」を送れるようなサポートをする際、意識していることはありますか。 ・利用者個々の生活をよく観察されていると思う。 ・事業所評価の通りだと思います。 ・今後も個々に合わせた柔軟な対応をお願いします。 ・アセスメントされていると思います。
		12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	6		1	<ul style="list-style-type: none"> ・フェニックスネット連携のある事業所間はタブレット上で共有。その他の事業所間はタブレット上で共有。その他の事業所とは書面で共有している。 ・訪問看護を利用している利用者が少ない為、月一のアセスメントで共有しきれない部分もある。 	2	5		<ul style="list-style-type: none"> ・1名だけ「できていないことが多い」を選んだ方がいます。できていない点について、全体共有・課題を解決する方法の検討を行ってください。 ・アセスメントへの情報共有という面においてはできていると思います。 ・ぜひ、訪問看護をご利用できる様勧めて頂ければと感じます。
<p style="margin: 0;">-3 -2 -1 0 1 2 3</p> <p style="margin: 0;">生活介護 看護医療</p>											
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	2	5		日常生活の継続を軸に援助を行っているが、寝たきりの方へのアプローチは幅が狭く悩ましい。	1	6		<ul style="list-style-type: none"> ・難しく感じられている点について、できている方からアドバイスする等し、改善に努めてください。 (寝たきりの方へのアプローチは、昨年度も同じコメントがあったため、早めに対応いただけると良いと感じます) ・心身機能の維持回復とあるので、ねたきりになったとしても心の機能の維持やねたきりでもできることなどに着目するとよいかもかもしれませんね。 ・幅は狭いと思いますが、刺激を与える良いアプローチだと思います。 ・寝たきりの方へのアプローチは、本人だけではなく家族への支援かと思います。アプローチの内容について検討していけるといいですね。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価				
				実施状況				実施状況				
				でき ている	ほ ぼ でき てい る	こ と が 多 い	全 く で き て い ない	でき ている	ほ ぼ でき てい る	こ と が 多 い	全 く で き て い ない	事業所コメント
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表												
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供												
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成												
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	5	2			<ul style="list-style-type: none"> 先を見越したリスク管理より、今の現状の方に重点を置いている。 現状維持、悪化させないことが中心になっているが、先を見越した部分としては訪問看護を利用してもらうアプローチはしている。 ご家族の協力を必要とする面もあり、継続的に実行出来るものとなるとご家族によって内容、質にムラができてしまう。 	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の現状把握はできているようですので、「先を見越したリスク管理」のために、どのように取り組んでいくのか、具体的な改善策の検討を進めてください。 現状維持、悪化させないことも十分必要なケアだと思います。 関連機関と情報共有しながら必要なサービスを検討して計画作成に活かして下さい。 リスク管理は大切なことと思います。協力させて下さい。 先を見越したアセスメントをし、重度化予防のための関わりを大事にしてください。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し												
①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	5	2			<ul style="list-style-type: none"> 柔軟に対応出来ている。 ご本人、ご家族の都合や状態に合わせて柔軟に対応出来ている。 利用者の生活リズムに合わせて定期巡回の見直しが行われている。 	5	1		<ul style="list-style-type: none"> 急な変更などにも、柔軟に対応いただけることで、ご利用者・ご家族も安心して在宅生活を送れていることと思います。 利用者の生活リズムの把握をされ、「その人らしい生活」を意識した柔軟な対応をされておりますので、継続をしていってください。 たいへん助かっています。
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	5	2			<ul style="list-style-type: none"> 毎月モニタリングを行い評価している。 状態変化を迅速に共有し、変更の必要性が検討されている。 	5	1		<ul style="list-style-type: none"> 反映されていると思います。 しっかりモニタリングされていると思います。 気付いたことはご提案いただいている。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				事業所コメント	外部評価				
				実施状況					実施状況				
				でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない こと が 多 い	全 く で き て い ない		でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない こと が 多 い	全 く で き て い ない	外部コメント
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表													
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供													
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供													
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている	2	5			・状態変化があった際は、電話やタブレットを使い共有している。	4	4			・フェニックスネット、電話で情報共有できている。 ・お互いの業務をリスペクトし、意見、相談し合うことのできる関係性も大事かと思えます。 ・電話での連絡は助かります。
②	看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	3	4			・必要時は介護から看護に問いかけ指導を頂いている。 ・月一のアセスメントで情報共有や変化時には助言を頂いている。	3	4			
(4) 利用者等との情報及び意識の共有													
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	1	6			・新規の方については説明出来ている。 ・契約時、更新時に説明をしているが、本人、家族も理解されていないこともあるのでその都度伝えている。	1	4			・理解いただきづらい点を整理し、説明の仕方を検討・統一することも1つの方法と思えます。 ・わかりやすい噛み砕いた説明をその都度工夫し、関わっていただければと思います。 ・忙しい業務の中、説明することは、大変なことと思えます。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価					
				実施状況				実施状況				外部コメント	
				できている	ほぼできている	できていない ことが多い	全くできていない	できている	ほぼできている	できていない ことが多い	全くできていない		
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表													
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供													
(4) 利用者等との情報及び意識の共有													
②	利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	4	3			•伝え方や病気などから、なかなか理解して頂けない場合もある。十分な説明を繰り返しお伝えしている。 •分かりやすい言葉で伝えるよう工夫している。	4	2			•昨年に引き続き、工夫し対応されていると思います。 •忙しい中伝えていくことは大切なことと思います。
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	4	2	1		•メモ、ノートなどを活用して共有。同居家族がいればその都度報告している。いつもと様子が違う時や緊急性が高い場合は電話 •遠方に家族がいる場合はママな報告が出来ていないことがある。	2	4			•利用者同様家族についても、ママな報告の頻度や報告内容も変わってくるのかなと思います。 •ご家族への連絡は時間もかかり大変なことと思いますが、大切なことだと感じています。
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント													
(1) 共同ケアマネジメントの実践													
①	利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	4	3			•フェニックスネットや電話などで共有出来ている。サービスの提供も共同で考え決めている。	3	3			•昨年の会議で課題となっていた部分への対策はありますでしょうか。もし、ありましたら教えていただければと思います。
		23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	2	4	1		•インフォーマルの活用まではできていない。自らの知識も深める必要があると思う。 •日々アセスメントを行い、必要時はケアマネジャーにプランの提案を行っている。	1	5			•インフォーマルサービスの把握のために意識していることなどはありますか。 •インフォーマルサービスの活用はなかなか難しいところですか。 •どのような事例で提案をされましたか？

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価			
				実施状況				実施状況			
				でき ている	ほ ぼ でき てい る	こ と が 多 い な い	全 く で き て い な い	でき ている	ほ ぼ でき てい る	こ と が 多 い な い	全 く で き て い な い
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表											
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント											
(1) 共同ケアマネジメントの実践											
②	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	5	2					・担当者会議に参加し、情報共有している。集まらない場合は、書面等で共有している。	・書面での共有になりがちな現状で残念です。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献											
①	利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについて、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		1					・受診の付き添いや配食など、ケアマネと相談し家族の負担などを考えて共に検討している。	
		26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	3						・情報共有を行い、切れ目のないサービスを提供できている。	・柔軟な対応をされていると思います。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価					
				実施状況				実施状況					
				でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない こと が多 い	全 く でき て い ない	でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない こと が多 い	全 く でき て い ない	外部コメント	
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表													
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント													
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献													
②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている <u>(※任意評価項目)</u>		3					3			・フェニックスネットの情報は助かっています。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画													
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案													
①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	2	3	2				1	3	3	・会議録頂いています。 ・閲覧ファイルの活用状況などもわかるといいですね。(どれくらいの人がみているか？内容は理解できているか？) ・地域へのアピールは重要だと思いますので対策が必要と思われます。 なかなか難しいことだと感じています。 ・会議が出来ない状況で大変だった事と思います。
		29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		3	4				1	3	3	・今後の地域向け広報の実施予定はありますか。 ・利用者も増えているので周知されていると思います。 ・地域へ開かれた事業所となれるよう、積極的な広報が工夫されるとよいと思います。 ・広報は事業所アピールになると思います。 ・地域への情報発信はなかなか難しい所です。 ・地域への広報はどのようなことをされておられますか？ ・「24時間サービス提供」の実践がすごいと思います。このサービス提供をもっと周知PRした方が良いとおもいます。 ・これからは、町内会や近隣住民を巻き込み、地域共生社会構築に向けた発信も必要になるのではと思います。

1 タイトル 番号	4 タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価				
				実施状況				実施状況				
				でき ている	ほ ぼ でき ている	でき て 多 い	全 く で き て い ない	でき ている	ほ ぼ でき ている	でき て 多 い	全 く で き て い ない	事業所コメント
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表												
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画												
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画												
①	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		4	3		<ul style="list-style-type: none"> 理解が十分でない所もある。 研修内容として取り上げられたこともあり、概ね理解出来ているが、第三者へ完璧に説明が出来るかと問われると不安な面があり、更に理解を深める必要がある。 	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> 不足している部分を補えるよう、今後も研修等の実施を検討してください。 理解の定着が大事かと思っておりますので、研修を継続的に取りあげるのもよいかと思っております。
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	1		6		<ul style="list-style-type: none"> 包括ふそきエリアを中心に幅広い地域において展開している。 	2	4		<ul style="list-style-type: none"> 広く展開していると思います。 他事業所と助け合ってケースを受け入れていただき助かります。
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている (※任意評価項目)			1		<ul style="list-style-type: none"> 地域への発信が不足している。 		1	2	<ul style="list-style-type: none"> 地域の介護サービスの1つの拠点として、地域に貢献できることなどを今後、検討いただければと思います。 地域の方も建物があることは知っておられますが業務内容を把握はされていないこともあります。発信方法について何か検討されていることはありますでしょうか。

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	事業所評価				外部評価							
				実施状況				実施状況							
				でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない	全 く でき て い ない	でき ている	ほ ぼ でき て いる	でき て い ない	全 く でき て い ない				
事業所コメント				外部コメント											
令和4年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 外部評価表															
①	サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	1	6					1	5				<ul style="list-style-type: none"> みなさん目標を意識して努力されていると思います。 目標達成のために、今後も利用の方と検討を重ねて下さい。
②	在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	5	2					5	1				<ul style="list-style-type: none"> 随時相談に乗っていただける体制は、ご利用者、ご家族ともに大きな安心材料だと思います。引き続き、ニーズに応じた対応をお願いします。 安心感は得られています。 みなさんの活動のおかげで、在宅での生活を継続できる人々がいるのだと思います。自分たちの仕事が、やりがいや喜びにつながっているコメントをみると、あらためて素晴らしいサービスだと思います。これからも頑張ってください。 今後も柔軟な対応をお願いします。 利用者だけではなく、家族とも良い距離感で信頼関係を築かれていると思います。